

睡眠医療学

担当指導医師

●内丸メディカルセンター

特任教授：西島 嗣生

特任講師：細川 敬輔

基本方針：

- 睡眠に関わる疾患の診断手順、各疾患に対する治療方法を修得する。特に閉塞性睡眠時無呼吸症候群の診断方法、CPAP の治療圧の設定法を確実に修得する事を目的とする。

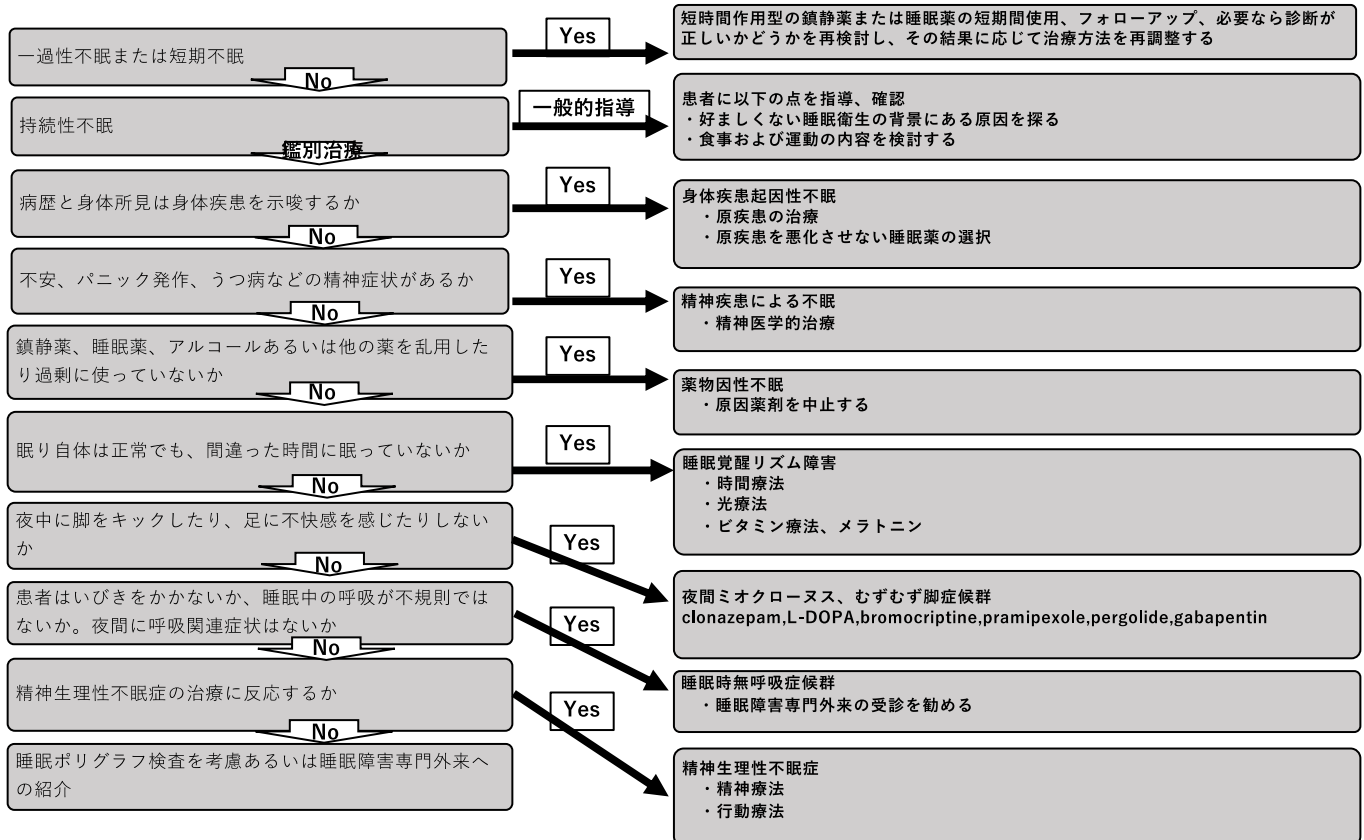
実習内容：

- 外来実習（新患）

睡眠障害の診断・治療チャートに則って診断・治療方法を導くことができる。（表 1）
- 外来実習（睡眠呼吸障害外来）
 - CPAP の適性圧設定ができる。
 - CPAP 機器から得られたデータを理解できる。
 - 治療の評価の方法ができる。
 - CPAP 治療患者の、治療に対する問題点に対応、対処できる。

表 1

不眠症の診断・治療チャート



3. 病棟実習

ナルコレプシーの診断検査である反復睡眠潜時検査を理解できる。実際に9時から17時までの検査に立ち会って、ナルコレプシーの診断ができることを目的とする。

- i. 終夜睡眠ポリグラフで、脳波で入眠を確認し睡眠潜時を測定することができる。
- ii. REMの脳波波形を読み取ることができる。
- iii. SOREMPを判定できる。

4. 睡眠薬の使用方法を修得する。

- i. 超短時間型、短時間型、中間型、長時間型の睡眠薬を使い分けることができる。
- ii. 超短時間型、短時間型、中間型、長時間型の睡眠薬の作用・副作用を理解できる。
- iii. 不眠症の鑑別を行って治療薬を選択することができる。

授業に使用する機械・器具と使用目的

使用区分	使用機器・器具等の名称	個数	使用目的
診断用機械	簡易型睡眠検査装置	6	睡眠時無呼吸症候群のスクリーニング検査
診断用機械	終夜睡眠ポリグラフ検査	3	睡眠時無呼吸症候群の確定診断検査
実習用機械	持続的陽圧呼吸療法(CPAP)	1	閉塞性睡眠時無呼吸症候群の治療機器
治療機器	二相性気道陽圧両方(BIPAP)	1	CPAP無効の閉塞性睡眠時無呼吸症候群もしくはチェーン・ストークス呼吸症候群の治療機器
治療機器	adaptive servo-ventilation	1	CPAP無効の閉塞性睡眠時無呼吸症候群もしくはチェーン・ストークス呼吸症候群の治療機器
診断治療器具	睡眠表	多数	概日リズム障害などの普段の睡眠状況を確認する表
治療機器	光療法機器	2	概日リズム障害特に朝起床できない人への治療機器